



ご入学・ご進級おめでとうございます。

保健・相談係では、生徒の皆さんが心や体の健康を適切に管理・改善できるように支援していきたいと思います。心配なことや配慮してほしいことがあれば、遠慮なく申し出てください。

笑顔輝く鳥商生の健康を願って…

本校の教育目標は、「保護者・地域と連携し、望ましい職業観・勤労観を身につけ、知・徳・体のバランスのとれた次世代を担う若者を育てる」です。

この教育目標を達成するために、次の学校保健目標とめざす生徒像を掲げています。



【学校保健目標】生涯に通じる健康的な生活をめざし、規則正しい生活リズムを身につけ、健康課題に適切に対応できる自己管理能力を高める。

【めざす生徒像】生徒一人ひとりが学習・部活動において、本来持っている力を発揮するため、自己の健康課題を適切に対処し、健康的な生活ができるよう意識を高める生徒。



生徒一人ひとりが主体的に健康課題に取り組める活動が展開できることを望んでいます。特に、卒業後の自立をめざして「自分で考えて、生活習慣を整える。自己管理できる」ことを願っています。保護者の皆さんも、是非ご協力ください。

定期健康診断は健康管理の礎

適切な健康管理のために、学校医の指摘があった生徒に対しては、「通知」を行います。指示事項に従い、必要があれば受診をしていただきますようお願いいたします。医師の指示事項に応じて、適切な配慮を行います。年度途中に、配慮が必要となった場合も、遠慮なく申し出てください。

◇ 学校医の先生方をご紹介します。

- | | |
|-----------|----------|
| 【学校医（内科）】 | 庄司 眞喜 先生 |
| | 小濱 美昭 先生 |
| 【学校医（眼科）】 | 元村 嘉男 先生 |
| 【学校歯科医】 | 谷本 保介 先生 |
| | 平吾 泰三 先生 |
| | 庄司 和伸 先生 |
| 【学校薬剤師】 | 平岩 陽子 先生 |

◇校内担当（よろしくお願いします）

- ・保健体育主事：國森敬章
- ・教育相談主任：柴田由紀
- ・養護教諭：清末昭子
- ・教育相談員：平田久子

定期健康診断の日程

- ・全学年 身体測定 4月10日
(眼鏡を持っている人は忘れずに持参してください。)
- ・1年 心電図・レントゲン撮影 4月18日
(体操服が必要です。忘れずに持参してください。)
- ・3年 内科検診 4月24・25・26日
- ・2年 内科検診 4月23・24日
- ・1年 内科検診 4月26日、5月9日
- ・全学年 尿検査 5月8・9日
- ・全学年 歯科検診 6月13日
(丁寧な歯みがきをしてきてください。)
- ・全学年 眼科検診 6月20日

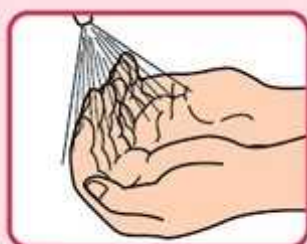


風薫る5月となりました。元号も「令和」となり、改めてしっかりと学校生活に取り組んでいきたいこの頃です。充実した10連休を過ごすことができたでしょうか。学習・部活動等に、自分が持っている力を発揮できるためにも、しっかりと体調と生活リズムを整えていきましょう。

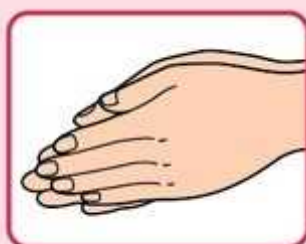
感染症の予防は「手洗い・手指消毒」から！

4月は、インフルエンザの流行により、臨時休校を2日行いました。流行のひとつの要因に、「手洗い・手指消毒」の不十分があったかと反省しています。アルコール手指消毒液は、各階には設置してありますが、教室には設置されていなかったからです。そこで、すぐに各教室に手指消毒液を設置していただきました。ところが、問題はその先でした！発熱で保健室に来ていた男子生徒に「手指消毒を使ってみってくれる？」と実演をお願いしたところ、図①の「手に受ける」だけで終わったのでした（…絶句）。でも、彼のいいところはここからでした。インフルエンザは、「接触感染」が原因で、ウイルスが「手から手へ」そして「その手から目鼻口の粘膜を通して、自分の体に侵入する」ことを伝えたところ、素直に図①～図⑧まで、やり直してくれました。

高校生になって、基本的なことを1から聞くことは恥ずかしいことかもしれません。しかし、素直な心で「聞いて理解して実行する」ことは、尊いことです。その素直さに感心しました。



① 噴射する速乾性手指消毒剤を指を曲げながら適量手に受ける



② 手の平と手の平を擦り合わせる



③ 指先、指の背をもう片方の手の平で擦る(両手)



④ 手の甲をもう片方の手の平で擦る(両手)



⑤ 指を組んで両手の指の間を擦る



⑥ 親指をもう片方の手で包みねじり擦る(両手)



⑦ 両手首までていねいに擦る



⑧ 乾くまで擦り込む

最初の着任の説明会で、校長先生から「社会に出て、即戦力になるのが、鳥商生徒の強み」と教えていただきました。そうであるならば、自分の心身の健康についても、「何が問題なのか」を理解し、その課題解決に向けて、実践ができる生徒であってほしいと思います。

生徒保健委員会のメンバーとともに、「社会にでるまでに身につけたい健康知識と実践力」を提案していきたいと考えます。そして、一緒に実践していきたいと願っています。